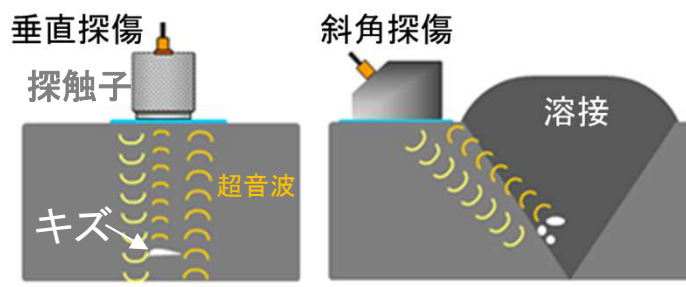
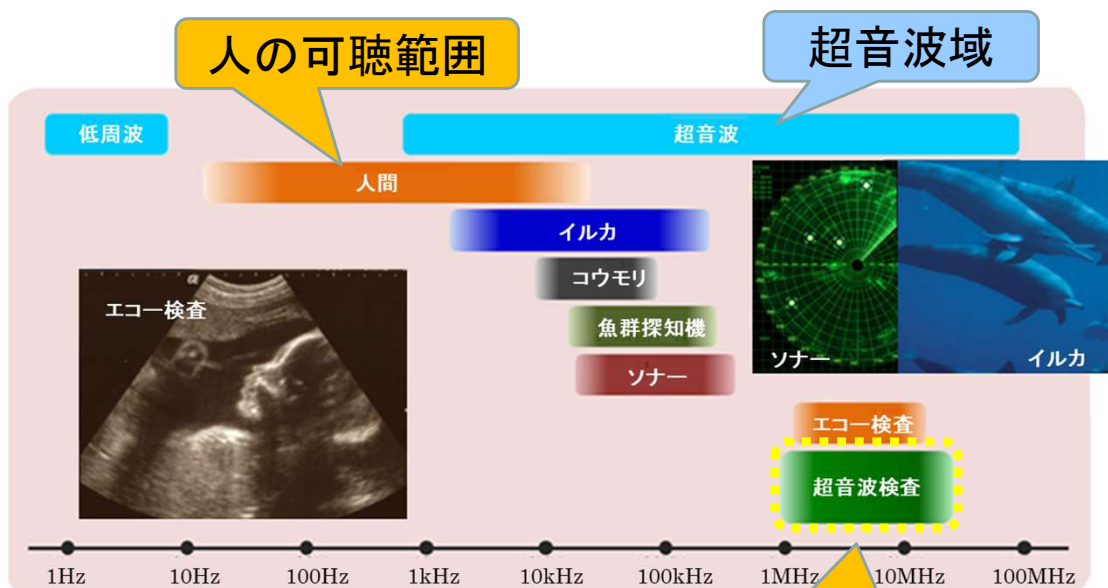


③非破壊検査技術に関する実習 (JAEA) 1/2

【概要】「超音波」で見えないキズを見つけよう

本実習では、産業界で広く使われている超音波検査の基礎を学びます。

超音波検査装置を使用して試験体内のキズを見つけ、キズの位置や大きさを評価します。さらにJAEAで開発中の電磁超音波探傷技術に触れ、信号処理プログラムの作成に挑戦します。



「超音波」は聞こえませんが
見えないキズを検知できます。

検査で使用する
超音波域

実習での超音波検査例

③非破壊検査技術に関する実習(JAEA)2/2



University of Fukui

【人材】 超音波による非破壊検査について、原理や特性を理解し、活用できる人材を育成します。

【対象】 高専生、大学生(学部生、大学院生)

【最大受入人数】 2名

【施設】 JAEA白木 研究棟(実験室)

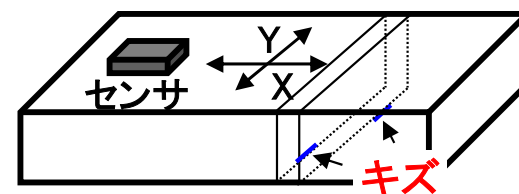
【実施場所】 福井県敦賀市白木1丁目

【その他】 特に必要な知識、経験等は求めない
講義、実習は日本語で行う

日程	カリキュラム
1日目	・高速炉の検査に関する講義、実習内容の説明 ・超音波探傷実験
2日目	・信号処理プログラムの基礎習得
3日目	・午前:結果整理、発表資料作成 ・午後:(大飯)発電所見学

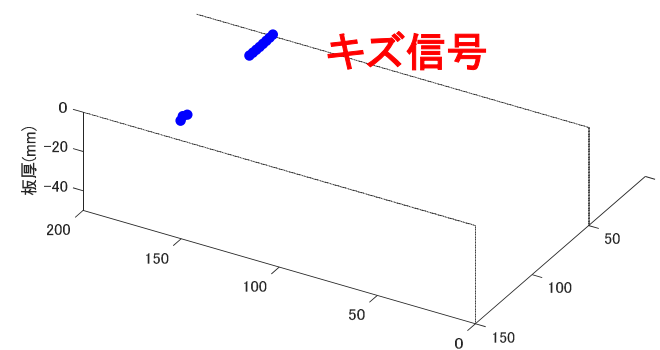
実習イメージ

一般的な超音波探傷技術を学ぶ



高速炉用の超音波探傷技術を学ぶ

電磁超音波探傷



信号処理結果

※集合場所:福井大学敦賀キャンパス(バスで実施場所に移動します)

※実習会場近くにはコンビニがありませんので、昼食は各自持参してください。